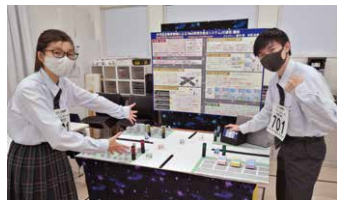


大手前中高 ロボットサイエンス部 世界大会7年連続出場

ロボットサイエンス部顧問 南部 竜人

「社会課題に向き合い、SDGsの課題解決を目標としたロボット開発活動」をテーマにしているロボットサイエンス部は、今年創部8年目を迎えました。コロナ禍でありながら、今年度も幅広い分野で活躍しています。



直近では先日10月3日(日)に行われたWRO Japan 2021決勝大会(全国大会)に出場しました。出場したのはレギュラーカテゴリーのミドル競技に中高1チームずつとオープンカテゴリーに中高1チームずつの計4チームです。



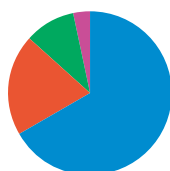
結果は、オープンカテゴリーの高校生チームが優秀賞をいただき、11月にオンラインで開催される世界大会への出場権を獲得しました。昨年度の世界大会中止を挟み、これで世界大会への出場は7年連続となりました。今後ともご声援を頂けると幸いです。

106号読者アンケートご協力への お礼と結果のご報告について

広報委員会委員長
竹林 真 (高[茨木]23期)

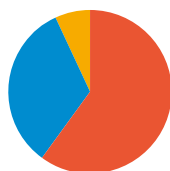
前号(106号)にてご協力をお願いしましたアンケートについては、締切までに30名の方からご回答をいただきました。頂きました内容については、早速、今107号以降、編集の参考とさせていただきます。ご多忙のところご協力ありがとうございました。以下、ご回答内容の一部を紹介させていただきます。

■年に2回郵送させていただいております「山桜会報」はいつもご覧いただいておりますでしょうか？



●いつも目を通して……………66.7%
●だいたいは見ている……………20.0%
●ほとんど見たことがない……………10.0%
●全く見たことがない……………3.3%
●たまに見ている……………0%

■今後、会報のデジタル化(ウェブ化)を検討していく予定です。以下の中から、ご意見に近いものにチェックをお願い致します。



●デジタル化(ウェブ化)は良いことだと思うが、紙媒体もある程度は残して欲しい……………60.0%
●デジタル化(ウェブ化)は時代の流れにも合っており、良いことだと思うので、どんどん進めて欲しい……………33.3%
●会報や案内をパソコンやスマホで見るのは困難なので、従来通りの紙媒体を残し、デジタル化(ウェブ化)はやめて欲しい……………6.7%

■今回の山桜会報(6月1日発行・106号)をご覧いただいて特に印象的だった記事はどれでしょうか？(5位迄を掲載)

1位 P2: ミス日本グランプリ松井さん記事……………44.8%
2位 P3・4: 「Withコロナ～闘う卒業生」のコラム……………41.4%
3位 表紙: ミス日本グランプリ松井さん写真……………37.9%
4位 P8: 「恩師のいま」のコラム……………31.0%
5位 P6: 中高(大手前)便り「Withコロナ～闘う在校生」……………24.1%
5位 P12: 「女子制服スラックス導入」……………24.1%

編集後記

山桜会会報をご覧いただき大変有難う御座います。皆様におかれましては御健勝のこととお慶び申し上げます。近年では気象をはじめ、あらゆる物事で「今だかつて経験した事のない」と言われる事が、当たり前と成ってきていますが、追手門学院在校生や先生方、卒業生が活躍している姿をお伝えすることで、コロナに懸命に立ち向かっている皆様に少しでも勇気を持っていただければと思っています。山桜会においても新型コロナ禍に悩まれ、今年の新年会に続き、状況改善に向かっているとは言え、来春の新年会も自粛せざるを得ないとの判断で、楽しみにされておられる皆様には、大変申し訳御座いませが、中止とさせて戴きました。2023年初春支障なく参加頂ける新年会が開催出来ることを祈念いたします。なお、会報誌内の職業表記については開催当日のものです。

記: 藤原 弘邦